ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

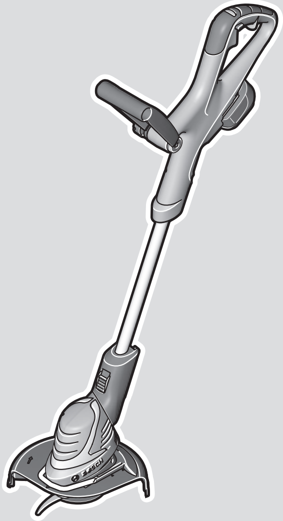
0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊ 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

F 016 L81 282 (15.09)

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



バッテリー草刈機
ART 26-18LI 型

BOSCH

取扱説明書（保証書）

このたびは、弊社バッテリー草刈機をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

目　次

安全上のご注意

警告表示の区分 ・・・・・ 2
バッテリー工具全般についての注意事項 ・・・・・ 2
バッテリー草刈機についての注意事項 ・・・・・ 9
充電器についての注意事項 ・・・・・ 13

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください ・・・・・ 15

本製品について

用　途 ・・・・・ 16
各部の名称 ・・・・・ 16
仕　様 ・・・・・ 17
標準付属品 ・・・・・ 18
別売アクセサリー ・・・・・ 18

使い方

本体を組み立てる ・・・・・ 19
バッテリーを準備する ・・・・・ 21
作業前の準備をする ・・・・・ 25
作業する ・・・・・ 29
別売アクセサリーを使う ・・・・・ 33

困ったときは

故障かな？と思ったら ・・・・・ 35
修理を依頼するときは ・・・・・ 37

お手入れと保管

クリーニング ・・・・・ 38
保　管 ・・・・・ 39

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠危険 、⚠警告 、⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠危険 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。**

⚠警告 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリー草刈機には、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 危　険

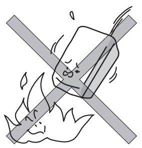
1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

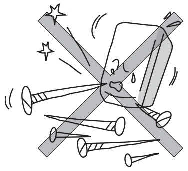


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

⚠ 警　告

1. 正しく充電してください。

◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。

◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。

◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

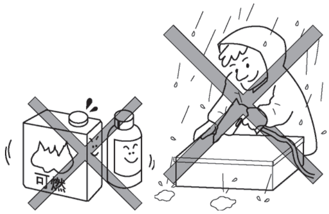
◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。

◆ 作業場は十分に明るくしてください。

◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

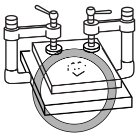
◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

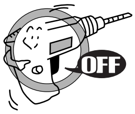
◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。



◆ 使用しない、または修理する場合。
◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

8. 不意な始動は避けてください。

◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

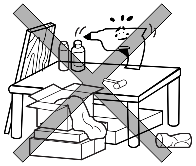
10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

**12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。**

⚠ 注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。



ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小型のバッテリー工具やアタッチメントは、大型のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

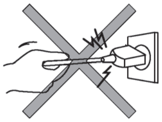
◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。

◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

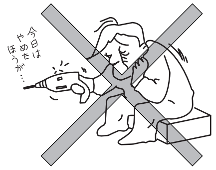
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

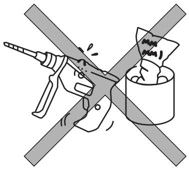


◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

◆ 常識を働かせてください。

◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。



◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。

◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。

◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。

◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリー草刈機についての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリー草刈機をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. **使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。**
   - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。

2. **取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。**
   - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。

3. **子供や本機の操作に知識のない人や、他の人に借りて作業をする人は、安全作業の教育を受けてから使用してください。**
   - ◆ 安全作業の知識がないまま作業すると、けがの原因になります。

4. **雨中での作業や、ぬれた草の刈り込みは行わないでください。また、本機を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置かないでください。**
   - ◆ 感電の恐れがあります。
   - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

5. **落雷の危険があるなど、悪天候の場合は、本機を使用しないでください。**
   - ◆ けがや事故の原因になります。

6. **作業するときは、保護メガネ、袖口がきちんと閉まる長袖の作業服、すそ閉まりのよい長ズボン、長靴、手袋を着用してください。**
   ◆ 着用しないと、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。

7. **騒音からの保護のため、防音保護具を着用してください。**
   ◆ 騒音は、難聴の原因になります。

8. **安全カバーを、必ず取り付けてください。**
   ◆ 安全カバーを取り付けていないと、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。

9. **ブレードを交換するときは、バッテリーを取り外してください。**
   ◆ 取り外さないと、けがの原因になります。

10. **本機に金属製のブレードを付けないでください。**
    ◆ けがや事故の原因になります。

11. **作業を始める前に、危険距離内に人や動物、機械などがないことを、必ず確認してください。また、使用中も危険距離内に近づけないでください。**
    ◆ 危険距離内に近づくと、けがの原因になります。

12. **作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にブレード（刃）を当てないでください。**
    ◆ 異物やブレード（刃）の破片が飛散すると、けがの原因になります。

13. **「メインスイッチ」を“入”にするときは、手や足をブレードから離してください。**
    ◆ 手や足がブレードの近くにあると、けがの原因になります。

14. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、必ず「安全ロックスイッチ」が"安全"の位置になっていることを確認したうえで、バッテリーを取り付けたり、本機を持ち上げたり、移動したりしてください。

◆ スイッチに指を掛けて運んだり、触れたり、バッテリーを取り付けたりすると、事故の原因になります。

15. 日中や、十分に明るい照明の下で作業してください。

◆ 暗い場所での作業は、けがの原因になります。

16. 使用中は、注意を怠らず作業に集中してください。
正常な判断ができるときに使用してください。
疲れているとき、薬やアルコールを飲んでいるときは、使用しないでください。

◆ 使用中に少しでも注意をそらすと、重傷を負う恐れがあります。

17. 使用中は、本体の先端部分やブレード（刃）に、手や顔を近づけないでください。

◆ けがの原因になります。

18. 使用中は本体を確実に保持してください。

◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。

19. 使用中に本機の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

20. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、先端工具や草刈機本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

21. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・保管をするときは、必ずバッテリーを取り外してください。

◆ バッテリーを取り付けたままにすると、けがの原因になります。

22. バッテリーが装着された草刈機は、子どもの手の届かないところに置いてください。本機の使用に慣れていない人やこれらの使用説明を読んでいない人に使用させないでください。

◆ 使用方法を知らない人が使用すると電動工具はたいへん危険です。

23. ブレードが完全に停止するまで、ブレードには触らないでください。
「メインスイッチ」を切ってからも、ブレードは回り続けます。

◆ 回転しているブレードに触るとけがをします。

⚠ 注　意

1. 本体の部品や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. 使用しないときや持ち運ぶときは、必ずブレード（刃）を外してください。

◆ 不意に作動したとき、けがの原因になります。

3. ブレードの回転速度が落ちるような使い方はしないでください。

◆ モーターに過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。

4. ブレード及びブレードを固定しているディスク部分が地面に接触しないように使用してください。

充電器についての注意事項

ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. **電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。**
   電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。
   アース回路付き充電器の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けないでください。
   ◆ 純正電源プラグに適応した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。

2. **パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。**
   ◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。

3. **電源コードは乱暴に扱わないでください。**
   コードを使って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
   コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。
   ◆ コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。

4. **やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。**
   ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。

5. **充電器は充電以外の用途に使用しないでください。**

6. **ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。**
   ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

7. 充電器のバッテリー挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。

8. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。

◆ 火災の恐れがあります。

9. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。

◆ そのまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人ＪＢＲＣに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。
恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはＪＢＲＣリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

JBRC
【http：//www.jbrc.com】

Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

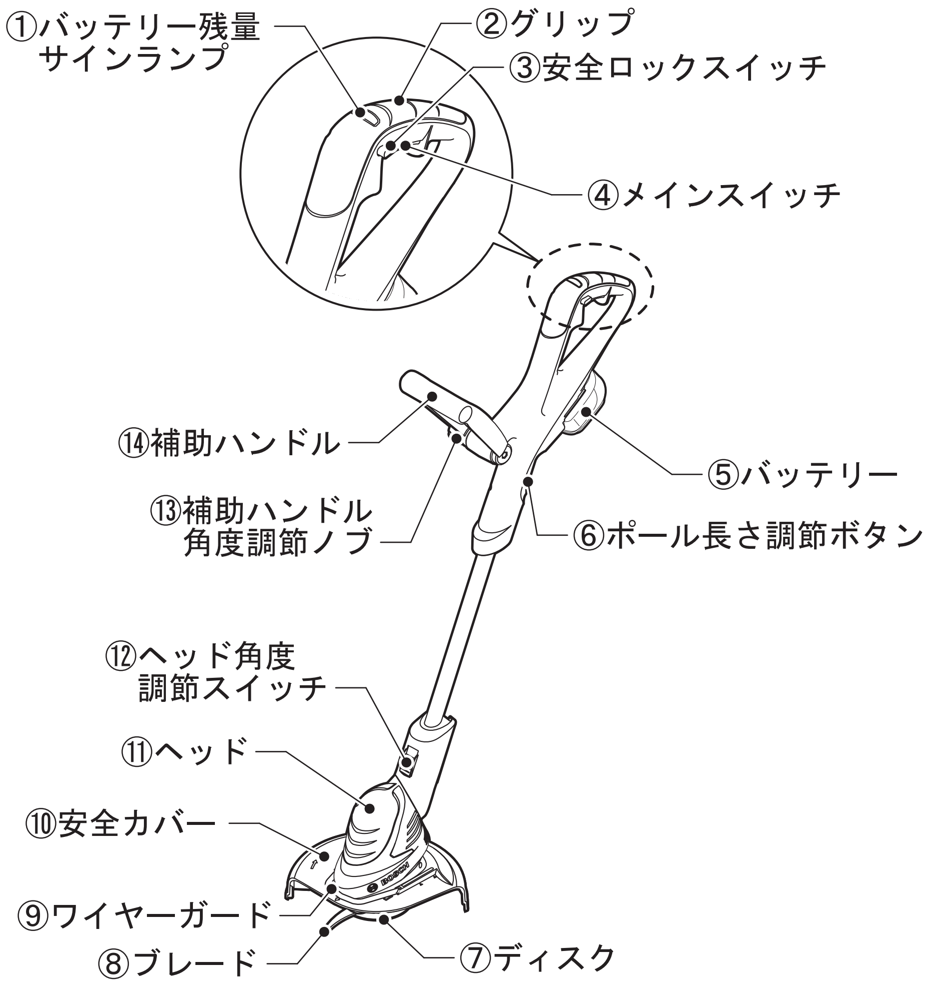
本製品について

用　途

◆ 柔らかい雑草の刈り取り

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

本　体

型　番	ART 26-18LI
定格電圧	DC18V
回転数 　低　速 　高　速	 7,000min^{-1}（回転／分） 8,000min^{-1}（回転／分）
刈り込み幅	260mm
連続作業時間*	40 分
質　量（バッテリー装着時）	2.5kg
原産国	中国

＊連続時間は、作業条件により異なります。

バッテリー

定格電圧	DC18V
バッテリー容量	2.5Ah
充電時間（標準付属充電器使用時）	約 60 分（空→フル充電）

充電器

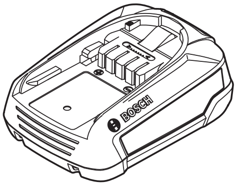
品　番	AL1830CV
電　源	AC100V，50/60Hz
充電電圧	18V
質　量	約 400g
充電可能周囲温度	約 0～45℃
使用可能バッテリー*	リチウムイオン

＊必ずボッシュ純正バッテリーを使用してください。

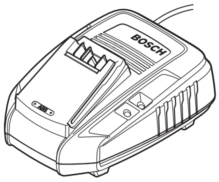
☞ 上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

☞ 使用可能バッテリーの品番は、ボッシュ電動工具カタログを参照いただくか、弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。（フリーダイヤルの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。）

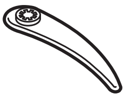
標準付属品



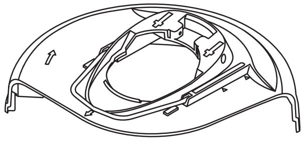
リチウムイオンバッテリー
18V　2.5Ah



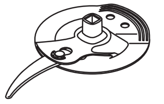
専用充電器



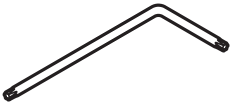
ART26-18LI 用ブレード（刃）
2 本



安全カバー

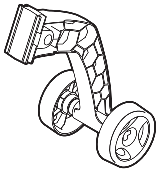


ディスク

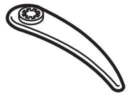


ヘックスローブレンチ（T-20）

別売アクセサリー



補助ローラー



ART26-18LI 用ブレード

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

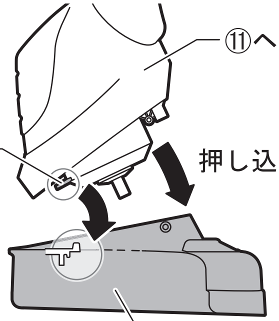
使い方

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ④」に指を掛けないように注意してください。

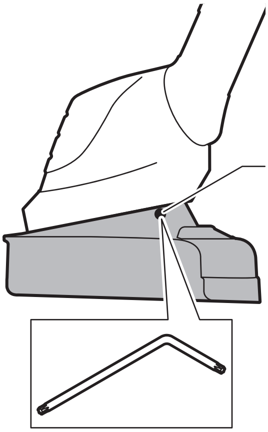
本体を組み立てる

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、本体を組み立てるときは、バッテリー⑤が本体に装着されていないことを確認してください。

1. ヘッド⑪の先端を、ヘッド⑪のツメが安全カバー⑩の突起に引っ掛かるように挿入し、後端を安全カバー⑩に押し込みます。

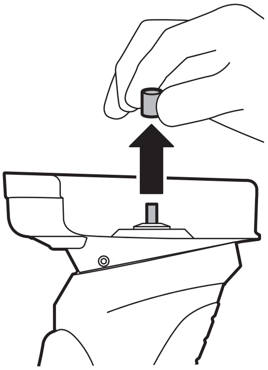


2. 付属品のヘックスローブレンチ（T-20）で、安全カバー固定ネジを締め付けます。
   ☞ 安全カバー固定ネジは、安全カバー⑩に取り付けられています。
   ☞ ヘッド⑪と安全カバー⑩の間にすき間がないことを確認してください。



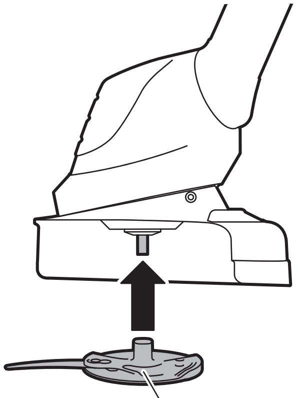
3. 確実に取り付けられているか確認します。
   安全カバー⑩がガタつく場合は、再度ネジを締めてください。

4. 本体の軸に取り付けられているゴムキャップを取り外します。



5. 本体の軸にディスク⑦の取り付け穴を合わせ、奥までしっかり押し込みます。

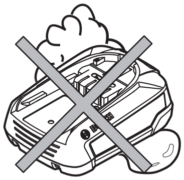
6. ディスク⑦を引っ張り、抜けないことを確認します。



使い方

バッテリー⑤を準備する

バッテリー⑤を点検する



- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?

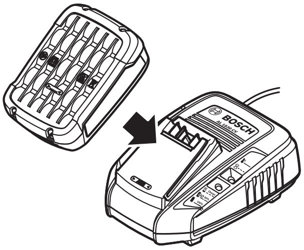
バッテリー⑤を充電する

充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

⚠警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー⑤を充電してください。
- ◆ バッテリー⑤が熱くなっているときは、冷やしてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。
- ◆ バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になります。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込み、表示ランプ（緑）の点灯を確認します。



2. 充電するバッテリー⑤を充電器のバッテリー挿入口に差し込みます。

Charge　急速充電が開始され、表示ランプ（緑）が早く点滅します。

☞ バッテリー⑤は、確実に充電器に差し込まれていないと充電されません。
表示ランプ（緑）が点滅していることを、必ず確認してください。

GO 80%　バッテリー容量の 80％まで充電されると、表示ランプ（緑）が遅い点滅に変わります。80％充電が完了した時点で使用することができます。

100%　充電が完了すると、表示ランプ（緑）は点灯状態に戻ります。

☞ バッテリー⑤が熱くなりすぎたり、逆に冷えすぎている場合、表示ランプ（赤）が点灯したままになり、充電を開始しません。バッテリー⑤が適正温度（0～45℃）になった時点で、充電器は自動的に充電を開始します。
ただし、熱くなりすぎたバッテリー⑤は、できるだけ冷めてから充電を行うようにしてください。

3. 充電が完了したら、バッテリー⑤をバッテリー挿入口から抜き取ります。

4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜き取ります。

ランプ表示と意味

充電の過程と充電状態を表示ランプの緑と赤で表示します。

表示ランプ緑の連続点灯

充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んだ状態です。
（バッテリーは挿入していない）

表示ランプ緑の早い点滅

挿入されたバッテリー⑤に急速充電を行っています。
急速充電は、バッテリー温度が 0 ～45℃のとき可能です。

表示ランプ緑の遅い点滅

挿入されたバッテリー⑤が 80％まで充電されました。
バッテリー⑤の使用が可能です。

表示ランプ緑の連続点灯

挿入されたバッテリー⑤の急速充電が完了した、または挿入されたバッテリー⑤が、フル充電状態です。

表示ランプ赤の連続点灯

警告！　挿入されたバッテリー⑤が熱くなりすぎ、または冷えすぎています。

バッテリー⑤が適正温度に達した時点で自動的に急速充電を開始します。

表示ランプ赤の点滅

警告！　挿入されたバッテリー⑤の不良、または接点不良。充電不可能。

☞ 仕様に記載されている充電時間は最適条件での充電時間です。
室温、バッテリー⑤の温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー⑤の寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリー⑤と交換してください。

☞ 付属のバッテリー⑤は出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、充電器でバッテリー⑤をフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。

☞ リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリー⑤を傷めることはありません。

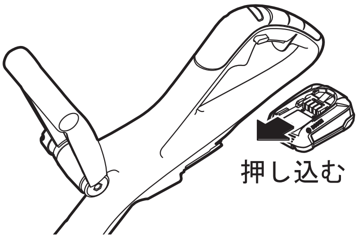
☞ 本機には、電子セル保護システム（ＥＣＰ機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリー⑤が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

バッテリー⑤を取り付ける・取り外す

⚠警告 ◆ **不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑤を取り付けるときは、「メインスイッチ④」に指が掛からないように、注意してください。**

取り付け

バッテリー⑤のツメを、本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせ、矢印の方向に差し込みます。“カチッ”と音がするまで押し込んでください。



⚠注意 ◆ **不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。**

取り外し

「バッテリー取り外しボタン」を押しながら、バッテリー⑤を本体から引き出します。

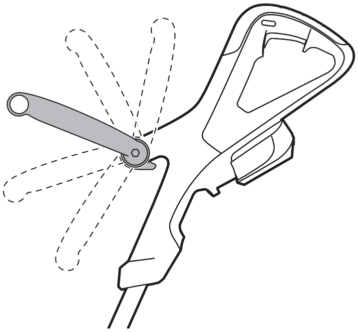
補助ハンドル⑭の角度を調節する

補助ハンドル⑭の角度を任意の位置に調節することにより、作業がしやすくなります。

1. 補助ハンドル角度調節ノブ⑬を“緩む”の方向に回して緩めます。

2. 補助ハンドル⑭を作業に適した位置に調節します。

3. 補助ハンドル角度調節ノブ⑬を“締まる”の方向に回して、しっかりと締めます。

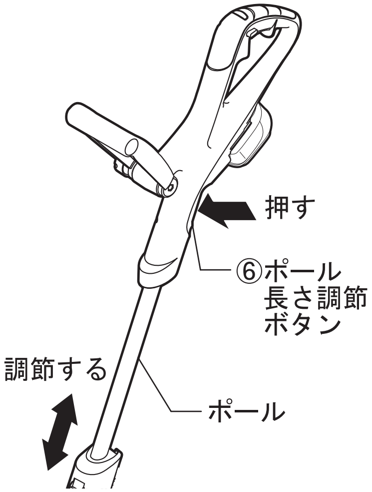


ポールの長さを調節する

ポールの長さを任意の長さに調節することにより、作業がしやすくなります。

1. 「ポール長さ調節ボタン⑥」を押しながら、ポールの長さを作業に適した位置に調節します。

2. 「ポール長さ調節ボタン⑥」を離し、ポールを固定します。



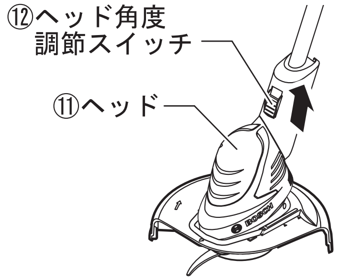
ヘッド⑪を回転させる（キワ刈り作業）

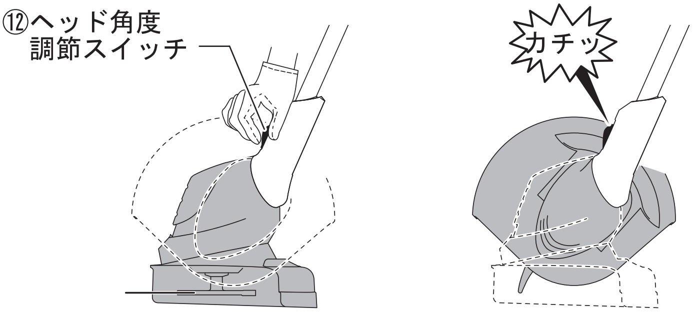
ヘッド⑪の角度を 90°回転させることにより、キワ刈り作業が容易に行えます。

1. 「ヘッド角度調節スイッチ⑫」を矢印の方向にスライドさせて保持し、ヘッド⑩を時計方向に 90°回します。

2. 90°回したら、「ヘッド角度調節スイッチ⑫」を離します。

☞ グリップは、90°の範囲でしか回転しません。それ以上無理に回さないでください。





ブレード⑧を取り外す・取り付ける

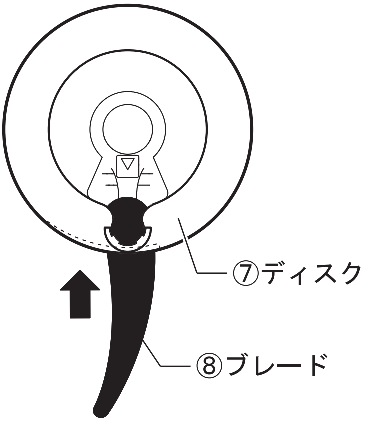
⚠警告 ◆ けがの発生を防ぐため、ブレード⑧を取り付けたり取り外したりするときは、バッテリー⑤を本体から取り外してください。

⚠注意 ◆ ブレード⑧を取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

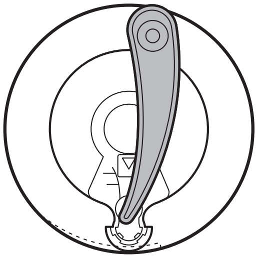
取り外し

1. ディスク⑦を片側の手で保持しながら、ブレード⑧を内側に向けて押し込みます。

⚠注意 ◆ 手などを傷つけないよう、注意してください。

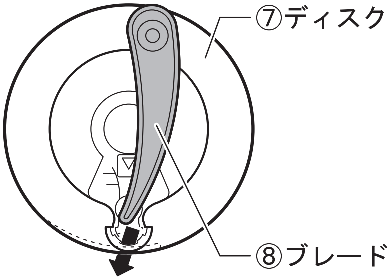


2. ブレード⑧を引き出します。



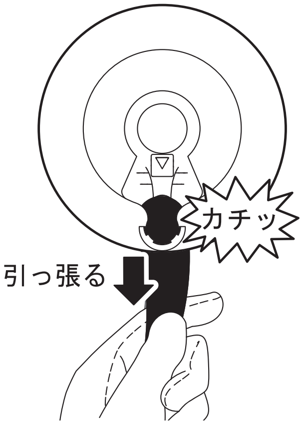
取り付け

1. ディスク⑦のブレード取り付け部にブレード⑧を差し込みます。
ブレード⑧の形状が図の向きになるように差し込んでください。
☞ 逆向きでは取り付けできません。



2. ディスク⑦を片側の手で保持しながら、ブレード⑧を矢印の方向に引っ張ります。

⚠注意 ◆ 手などを傷つけないよう、注意してください。



3. ブレード⑧を動かし、確実に取り付けられているか確認します。

使い方

作業する

⚠警告

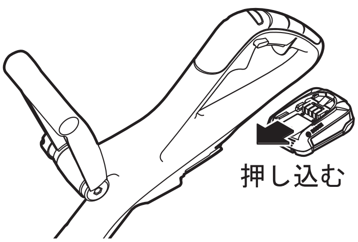
◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑤を取り付けるときは、「メインスイッチ④」に指が掛からないように、注意してください。
◆ 使用するときは、ブレード⑧に手や顔を近づけないでください。
◆ 作業時は、必ず保護メガネ、長靴、長ズボンを着用してください。

⚠注意

◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
◆ 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にブレード（刃）を当てないでください。

1 本体にバッテリー⑤を取り付ける

バッテリー⑤のツメを、本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせ、矢印の方向に差し込みます。“カチッ”と音がするまで押し込んでください。

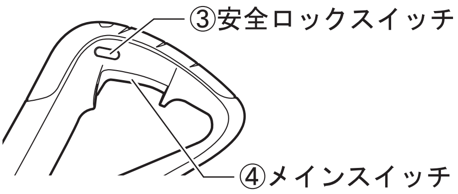


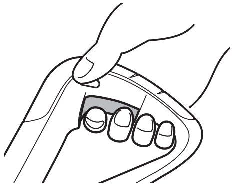
⚠注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

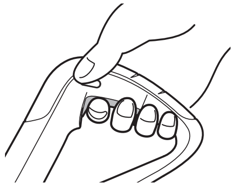
② メインスイッチ④を操作する

ON ： 「安全ロックスイッチ③」を左右どちらかに押し込みながら、「メインスイッチ④」を引き込む。
「メインスイッチ④」を引き込む加減で回転数が調節できます。





浅く引き込む：低速



深く引き込む：高速

OFF ： 「メインスイッチ④」から指を離す。

ブレード⑧が地面と平行になるように本体を保持し、**ブレード⑧を地面から浮かせた状態**で、身体の周りを右から左に振るようにして、雑草を刈り取ります。刈った草が左側に寄るため、より効率的に作業できます。

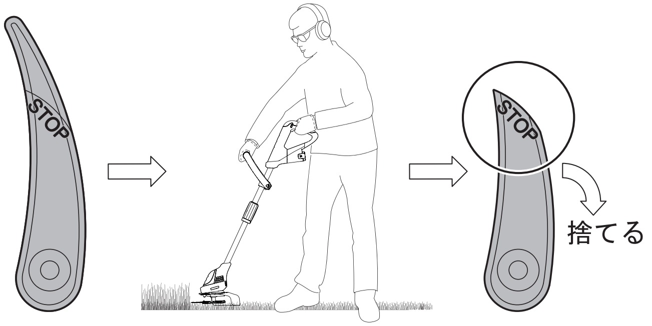
☞ 絶対にブレード⑧を地面に押しつけないでください。

☞　手でちぎれないような硬い草を刈ろうとしたり、ブレード⑧を草の中に押しつけて一度にたくさんの草を刈ろうとすると、本体に過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。

☞　安全カバー前部（ワイヤーガード側）で草を刈ってください。

☞　時々ブレード⑧の状態を確認してください。硬い物（石や壁など）に当たるとブレード⑧の減りが早くなり、作業効率が悪くなります。ブレード⑧が摩耗しているときはブレード⑧を交換してください。

☞　ブレード⑧が "STOP" の線まで減ってきたら、ブレード⑧を交換してください。



☞　複数個のバッテリー⑤を使用して連続作業をするときは、本体を 15 分以上休止させてください。

本機には、電子セル保護システム（ＥＣＰ機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリー⑤が過放電または高温になった場合などに、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
上記の状態が解消されると、再始動することができます。
本体が停止している状態で「メインスイッチ④」を引き込み続けると、故障の原因になります。本体が突然停止したときは、作業を一時中断してください。

＜電子セル保護システムの作動例＞

・手でちぎれないような、硬い草を刈ったとき
・ブレード（刃）やディスクを、草の中や地面に押し付けるように作業したとき
・磨耗したり、破損したブレードを使用して作業したとき

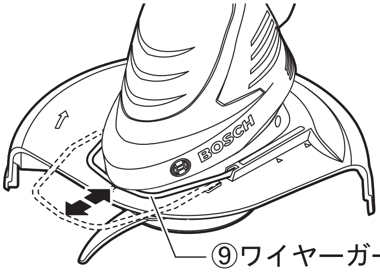
使い方

ワイヤーガード⑨を使う

ワイヤーガード⑨を使うことにより樹皮などを傷つけるのを防ぎます。

ワイヤーガード⑨を安全カバー⑩の外側に向かって引き出します。

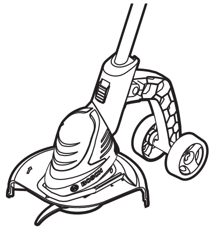
不要なときは内側に向かって押しこめば戻ります。



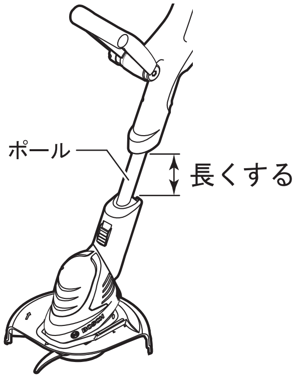
補助ローラーを使用する

⚠警告 ◆ **不意の作動によるけがの発生を防ぐため、補助ローラーの取り付け・取り外しをするときは、必ずバッテリー⑤を本体から取り外してください。**

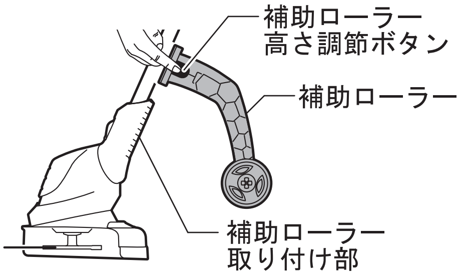
補助ローラーを取り付けると、ローラーが草刈機本体を支えるため、作業がより楽に行えます。



1. ポールを長くします。
   （25 ページ「ポールの長さを調節する」参照）
   ☞ 補助ローラーの本体取り付け部が入るくらい、長くしてください。ポールを長くしていないと、補助ローラーを本体に取り付けることができません。

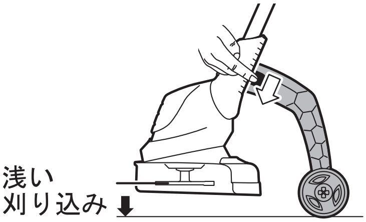


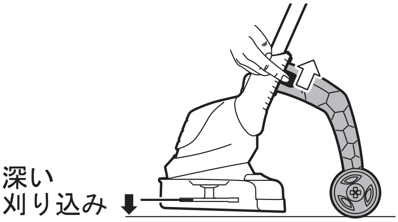
2. 「補助ローラー高さ調節ボタン」を押しながら、本体の補助ローラー取り付け部のレールに、補助ローラーの溝を合わせて差し込みます。



3. 補助ローラーを任意の高さに調節し、「補助ローラー高さ調節ボタン」を離します。
本体の補助ローラー取り付け部には、補助ローラーが確実に固定される位置があります。
補助ローラーが確実に固定される位置では、「補助ローラー高さ調節ボタン」が元の位置に戻り、“カチッ”と音がします。
「補助ローラー高さ調節ボタン」が押し込まれた状態のままなときは、補助ローラーが固定されていません。

補助ローラーを下にすると浅い刈り込み、
補助ローラーを上にすると深い刈り込みになります。



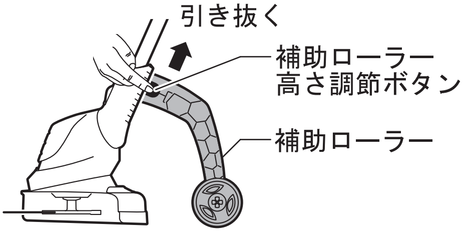


使い方

取り外し

1. ポールを長くします。

2. 「補助ローラー高さ調節ボタン」を押しながら、補助ローラーを矢印の方向に引き抜きます。



困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　　状	原　　因	対　　処
メインスイッチ④を引き込んでも、回らない	バッテリー⑤が取り付けられていない	バッテリー⑤を取り付ける
	バッテリー⑤が消耗している	バッテリー⑤を充電するか交換する
ブレード⑧の切れ味が悪くなった	ブレード⑧が摩耗している	ブレード⑧を交換する
	ブレード⑧が割れたり、欠けている	ブレード⑧を交換する

充電器

症　　状	原　　因	対　　処
充電器の表示ランプが点灯しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む
バッテリー⑤を挿入しても充電器の表示ランプが点滅を始めない（充電を始めない）	充電器のバッテリー挿入口に異物が入り、バッテリー⑤と接点不良を起こしている	異物を取り除く
	バッテリー⑤が熱く（冷たく）なっている	バッテリー⑤を挿入したままの状態にしておくと、バッテリー⑤が適正温度に達した時点で自動的に充電を開始します
	充電器が故障している	最寄りの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
充電してもフル充電しない。または、フル充電しても使用時間が短い	バッテリー⑤が長期間使用していないものか、購入直後である	1時間ほど充電する
	バッテリー⑤の寿命が尽きた	バッテリー⑤を交換する
赤ランプが点灯した	バッテリー⑤が熱い（冷たい）	バッテリー⑤が適正温度（0～45℃）範囲に戻れば、充電器が自動的に充電を開始します
赤ランプが素早く点滅する	充電器とバッテリー⑤の接点部の接触不良	接続部の清掃でごみを除去してください
	バッテリー⑤自体の不良	バッテリー⑤を交換する

修理を依頼するときは

- ◆ ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
  弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

お手入れと保管

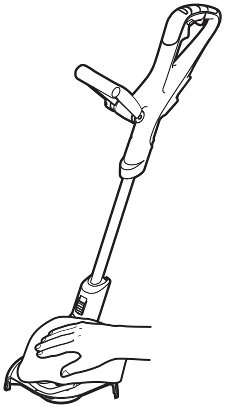
⚠警告　◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、本体からバッテリー⑤を取り外し、お手入れしてください。

クリーニング

⚠注意　◆ 水洗いはしないでください。直接水をかけると、故障の原因になります。

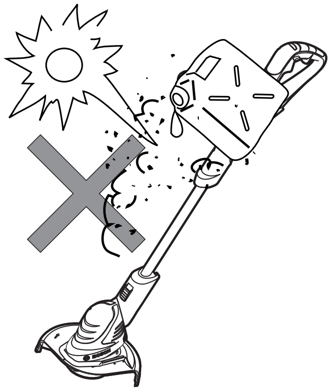
- 安全カバー⑩やディスク⑦などに付着した葉くずなどをブラシなどで落とす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保　管

草刈機を使った後は、バッテリー⑤を取り外し、きちんと保管する



- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特にバッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐために、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。